

NEWS Letter Vol.1

七号通り公園再整備の全体スケジュール



再整備計画検討に向けたこれまでの動き

渋谷区は、地域の皆さまとのワークショップや意見交換会等を経て、水道道路沿道の回遊性等の向上を図る「水道道路沿道エリアまちづくりビジョン」を令和6年3月に策定し、ビジョンの実現に向け、様々な地域まちづくりを進めています。

「区立七号通り公園」と周辺道路を含む一体的なまちづくりを行うことにより、安全で快適な歩行者空間の創出や防災機能の強化を図ります。

七号通り公園がこれまで以上に地域の皆さまの居場所となり、魅力あふれる公園となるような再整備計画を進めるにあたり、令和8年8月22日(土)に、第1回ワークショップを開催いたしました。

ワークショップでは、「公園で課題に感じる事」や「新公園に期待すること」について、地域の皆さまから多くのご意見をいただき、公園の整備や活用に向けた意見交換を行いました。いただいた内容は以下のとおりです。

ワークショップにて出た意見



問1. 現状の七号通り公園の課題や不便だと思うことは何ですか？

【遊び】関連

- ・遊具が少ない
- ・園内に虫や生き物が少ない

【憩い】関連

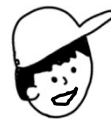
- ・ベンチが少ない

【使い方】関連

- ・多くの世代の居場所が足りていない
- ・あまりイベントに活用されていない
- ・ラジオ体操をする時に日陰に避難している

【管理】関連

- ・既存の公園の維持管理を充実させて欲しい
- ・外来種や倒木の可能性がある樹木は伐採した方がよい
- ・公園の中が見通せるような植栽計画にした方がよい



問2. 新しい七号通り公園に期待することは何ですか？

【遊び】関連

- ・ひだまり公園とは違った種類の遊具が欲しい
- ・1～2歳でも使える遊具、走り回れる広場が欲しい
- ・子どもが遊べるゾーンをつかってほしい

【憩い】関連

- ・日陰のある場所やベンチが欲しい
- ・子どもが遊んでいる時に大人が見守れるスペース

【地域活動】関連

- ・お祭りや地域活動ができるスペース
- ・周辺施設の催しとの連動
- ・ボランティア活動が実施できるとよい

【防災】関連

- ・災害時に人が集まることができるスペース

【使い方・機能】関連

- ・子どもの暑さ対策を工夫してほしい
- ・出入り口に柵を設けるなど子どもの安全性を考慮してほしい

【管理】関連

- ・管理しやすい樹木を植えてほしい
- ・七号通り公園の樹木を再活用してほしい（地域のためのものをつくるなど）

紙面の都合により、いただいた意見の一部を掲載いたしました。また、同様の内容は集約しており、一部表現の修正を行っています。
今後のゾーニング案の検討において、いただいた意見を参考にさせていただきます。



ワークショップの様子

今後のスケジュール（予定）

地域の皆さまからいただいた意見を活用してゾーニング案の検討を行います。次回ワークショップではゾーニング案を提示させていただき、その内容に対する意見を募集いたします。R8年秋頃に開催予定です。

今後とも、地域の皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。